



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所 東
コード番号 6135 URL <https://www.makino.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮崎 正太郎
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	168,794	3.6	13,232	8.8	14,487	4.7	10,532	△6.6
2024年3月期第3四半期	162,992	△1.5	12,156	4.7	13,843	4.7	11,270	6.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 13,337百万円(△13.9%) 2024年3月期第3四半期 15,497百万円(34.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	447.30	—
2024年3月期第3四半期	472.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	370,845	229,136	61.7
2024年3月期	362,335	221,553	61.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 228,776百万円 2024年3月期 221,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	70.00	—	80.00	150.00
2025年3月期	—	80.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	100.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	△0.2	17,000	3.8	17,700	△6.4	14,500	△9.3	619.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	24,893,841株	2024年3月期	24,893,841株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,505,129株	2024年3月期	1,176,243株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	23,546,348株	2024年3月期3Q	23,868,480株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. その他	11
受注及び販売の状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高1,687億94百万円(前年同期比3.6%増)、営業利益132億32百万円(前年同期比8.8%増)、経常利益144億87百万円(前年同期比4.7%増)、純利益105億32百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

当第3四半期連結累計期間の連結受注は1,696億35百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

第3四半期は609億70百万円(前年同期比18.9%増)と前年同期を上回りました。北米での航空機向け、日本国内及びアジアでの半導体製造装置関連向けの受注が堅調に推移しました。

第3四半期(2024年10月～12月)における報告セグメント別の受注状況(現地通貨ベース)は以下のとおりです。

(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成しています。詳細については8ページを参照ください)

セグメントⅠ(「個別」および国内連結子会社)

牧野フライス製作所の国内受注は、前年同期を上回りました。半導体製造装置関連、産業機械関連を中心とした部品加工向けが前年同期比で増加しました。

セグメントⅡ(MAKINO ASIA PTE LTD)

アジアの受注は前年同期を上回りました。

中国は新エネルギー車関連向けの商談が継続し、前年同期並みとなりました。

インドは自動車関連の部品加工向けを中心に、前年同期を上回りました。取付具などエンジニアリングを含めた商談が堅調に推移しています。

アセアンは半導体製造装置関連向けが堅調に推移し、前年同期を上回りました。

セグメントⅢ(MAKINO INC.)

アメリカの受注は航空機向けが高水準となり前年同期を上回りました。自動化を含めたエンジニアリングの商談は継続しています。

セグメントⅣ(MAKINO Europe GmbH)

ヨーロッパの受注は、前年同期を上回りました。ドイツを中心に景気の低迷が継続していますが、産業機械などの部品加工向けが増加しました。

2024年8月に発売した5軸制御横形マシニングセンタ「a500iR」に続けて、2024年10月に立形マシニングセンタ「V300」及び大型立形マシニングセンタ「V900」を発売しました。昨今ニーズが高まっている5軸加工機や大型機のラインナップを拡充し、お客様に寄り添いながら生産現場の課題に対応します。

2024年11月に東京ビッグサイトにて開催された日本国際工作機械見本市 JIMTOF2024では、お客様との「対話」をさらに大切にしながら、お客様の日頃のお困りごとを共に解決したいという思いを込め、「FIND YOUR WAY TOGETHER」をテーマとしました。先に紹介した新製品を含む工作機械8台と自動化装置及びソフトウェアの展示を行いました。ご来場いただいたお客様から好評をいただき、多くの引き合いへと繋がっています。今後もお客様のお困りごとの解決にお力添えできるよう努めていきます。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、建設仮勘定42億93百万円の増加、棚卸資産30億73百万円の増加、受取手形及び売掛金23億21百万円の増加、有価証券18億99百万円の増加、投資有価証券18億88百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ85億9百万円増加し、3,708億45百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金68億42百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金58億16百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ9億26百万円増加し、1,417億9百万円となりました。

また、純資産につきましては、利益剰余金67億63百万円の増加、為替換算調整勘定42億12百万円の増加、自己株式19億73百万円の増加、その他有価証券評価差額金11億96百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ75億83百万円増加し、2,291億36百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回公表値（2024年10月31日公表）を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	69,565	68,606
受取手形、売掛金及び契約資産	47,842	50,164
有価証券	3,236	5,135
商品及び製品	34,618	37,875
仕掛品	18,859	19,992
原材料及び貯蔵品	48,069	46,753
その他	11,144	10,491
貸倒引当金	△1,760	△1,819
流動資産合計	231,576	237,199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	40,037	39,850
機械装置及び運搬具（純額）	11,665	11,435
工具、器具及び備品（純額）	5,539	5,264
土地	20,230	20,217
リース資産（純額）	6,770	7,670
建設仮勘定	2,226	6,519
有形固定資産合計	86,470	90,958
無形固定資産		
その他	3,150	3,507
無形固定資産合計	3,150	3,507
投資その他の資産		
投資有価証券	28,156	26,268
長期貸付金	542	509
繰延税金資産	5,647	6,517
退職給付に係る資産	2,333	2,318
その他	4,552	3,652
貸倒引当金	△94	△85
投資その他の資産合計	41,138	39,179
固定資産合計	130,759	133,645
資産合計	362,335	370,845

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,345	17,731
電子記録債務	15,263	15,411
短期借入金	2,277	9,120
1年内償還予定の社債	-	5,000
1年内返済予定の長期借入金	5,816	11,500
リース債務	1,219	1,090
未払法人税等	2,522	3,013
その他	36,681	37,122
流動負債合計	82,124	99,989
固定負債		
社債	20,000	15,000
長期借入金	24,500	13,000
リース債務	3,533	3,555
繰延税金負債	7,494	7,317
役員退職慰労引当金	148	158
退職給付に係る負債	697	718
その他	2,284	1,971
固定負債合計	58,657	41,720
負債合計	140,782	141,709
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,142	21,142
資本剰余金	37,092	37,116
利益剰余金	127,113	133,877
自己株式	△5,199	△7,172
株主資本合計	180,149	184,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,034	14,838
為替換算調整勘定	23,100	27,312
退職給付に係る調整累計額	1,883	1,661
その他の包括利益累計額合計	41,018	43,812
非支配株主持分	385	359
純資産合計	221,553	229,136
負債純資産合計	362,335	370,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	162,992	168,794
売上原価	112,966	115,413
売上総利益	50,025	53,381
販売費及び一般管理費	37,869	40,149
営業利益	12,156	13,232
営業外収益		
受取利息及び配当金	998	890
為替差益	134	-
助成金収入	205	312
その他	663	637
営業外収益合計	2,001	1,839
営業外費用		
支払利息	249	414
為替差損	-	135
その他	65	34
営業外費用合計	314	584
経常利益	13,843	14,487
特別利益		
固定資産売却益	166	289
投資有価証券売却益	146	332
関係会社株式売却益	-	4
特別利益合計	313	626
特別損失		
固定資産除却損	11	56
特別損失合計	11	56
税金等調整前四半期純利益	14,145	15,057
法人税等	2,862	4,512
四半期純利益	11,282	10,544
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,270	10,532

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	11,282	10,544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△268	△1,196
為替換算調整勘定	4,664	4,212
退職給付に係る調整額	△180	△222
その他の包括利益合計	4,214	2,793
四半期包括利益	15,497	13,337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,485	13,326
非支配株主に係る四半期包括利益	11	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行っており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行っております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC. (アメリカ)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH(ドイツ)が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	38,638	63,643	45,354	15,356	162,992
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	62,183	8,561	496	8	71,249
計	100,822	72,204	45,850	15,364	234,242
セグメント利益 又は損失(△)	7,227	3,318	1,998	△78	12,464

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	12,464
未実現利益の消去他	△307
四半期連結損益計算書の営業利益	12,156

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	33,961	70,351	51,498	12,983	168,794
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	61,630	7,075	427	6	69,140
計	95,592	77,427	51,926	12,989	237,935
セグメント利益 又は損失(△)	9,015	3,339	2,233	△146	14,442

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	14,442
未実現利益の消去他	△1,210
四半期連結損益計算書の営業利益	13,232

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	6,025百万円	6,164百万円

3. その他

受注及び販売の状況

1. 受注の状況

受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	34,710	20.5	△7.9
II	69,528	41.0	+8.5
III	51,501	30.3	+10.0
IV	13,894	8.2	+24.8
合計	169,635	100.0	+6.2

受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結会計期間末 2024年12月31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	23,382	23.7	△15.6
II	28,802	29.2	△19.1
III	36,739	37.3	+12.1
IV	9,618	9.8	△6.8
合計	98,542	100.0	△7.4

2. 販売の状況

販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	33,961	20.1	△12.1
II	70,351	41.7	+10.5
III	51,498	30.5	+13.5
IV	12,983	7.7	△15.5
合計	168,794	100.0	+3.6